参考様式第５－２号

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	（　　）
目標年度	令和14年度
市町村名 （市町村コード）	北杜市 19209
地域名 （地域内農業集落名）	須玉町穂足地区 （大蔵・大蔵新田・覚林寺・田屋・大豆生田下組・百観音・藤田下組・藤田上組）

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

１　地域における農業の将来の在り方

（１）　地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	17.22 ha
①　農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	17.22 ha
②　田の面積	17.22 ha
③　畑の面積（果樹、茶等を含む）	ha
④　区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤　区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	17.22 ha
（参考）区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
（備考）	

注１：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
　２：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。
　３：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
　４：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
　５：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
　６：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

（２）　地域農業の現状及び課題

当地区は、農業者の高齢化が進んでおり、これまで保全されてきた農地の遊休農地化が懸念される。
このようなことから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるためには、地域内に存在する集落営農組織や認定農業者を中心に、農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。このため、分散する担い手の農地を集約化するとともに、特に課題となる畦草刈りを省力化できる体制を検討していく必要がある。

（３）　地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

地域の特産物である水稲については、農地の集約化だけでは既存農業者で農地を保全していくことは困難であることが明白なため、高密度播種苗移植型水稲や乾田直播などの省力化技術の栽培体系の構築が必要不可欠である。また、有機農業者の参入も多い地域であることから、有機団地を設けることで就農希望者の受け入れ体制を整備し、高齢化等により遊休農地化が懸念される農地保全を進める。
畑エリアに関しては、集積及び集約化が図られていることから、今後も維持管理出来るよう農業者とのコミュニケーションを進めていく。
耕作者の高齢化の状況など、新たな担い手参入も視野にいれ、必要に応じて環境整備も含め地域内で調整しながら、互いの作業効率性が向上できるよう集積・集約に向けて地域全体で取り組んでいく。

２　農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（１）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地中間管理機構への貸付けを進めつつ、担い手（認定農業者等）への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。

（２）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	4.3　％	将来の目標とする集積率	4.3　％

（３）農用地の集団化（集約化）に関する目標

現状、小規模零細農業者を中心に農地保全がされている状況で団地化を図ってくことは困難であるため、現状の耕作者の耕作継続状況を鑑みながら、集団化が図れるように進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

（1）農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大を農地利用最適化推進委員と農地相談員と調整し、農地中間管理機構を通じて進める。
（2）農地中間管理機構の活用方法
地域全体を農地中間管理機構に貸し付け、担い手への経営意向を踏まえ、段階的に集約化する。その際農地利用最適化推進委員及び現地相談員と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
（3）基盤整備事業への取組
担い手の意向を聞きながら、小区画・不形成な土地が集約されている場所については、地権者の合意を図りながら圃場整備を実施し、担い手が借りやすい状況に改善する。
（4）多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、市町村及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
（5）農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できる防除作業は、梨北農業協同組合や地域内の担い手に委託を進めていく。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☑	①鳥獣被害防止対策	☑	②有機・減農薬・減肥料	☑	③スマート農業	□	④畑地化・輸出等	□	⑤果樹等
□	⑥燃料・資源作物等	□	⑦保全・管理等	□	⑧農業用施設	□	⑨耕畜連携等	□	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害が拡大しないよう、電気柵などの効果的な対策を講じていく。
②有機団地を設け、有機農業を希望する新規就農者の受け入れ体制を整備していく。
③省力化やコスト削減等を図るため、スマート農業の導入を検討していく。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和　　年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	35経営体		17.22 ha	0 ha		17.22 ha	0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

５　農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 （氏名・名称）	作業内容	対象品目

６　目標地図（別添のとおり）

７　基盤法第22条の３（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・%）	

注１：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注２：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注３：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和 14 年度）				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	地域耕作者1	水稲	0.73 ha	ha	水稲	0.73 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
2	利用者	地域耕作者2	水稲	0.35 ha	ha	水稲	0.35 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
3	利用者	大規模生産者3	水稲	0.40 ha	ha	水稲	0.40 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
4	利用者	地域耕作者4	水稲	0.60 ha	ha	水稲	0.60 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
5	利用者	地域耕作者5	水稲	0.52 ha	ha	水稲	0.52 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
6	利用者	地域耕作者6	水稲	0.75 ha	ha	水稲	0.75 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
7	利用者	地域耕作者7	水稲	0.40 ha	ha	水稲	0.40 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
8	利用者	地域耕作者8	水稲	0.62 ha	ha	水稲	0.62 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
9	利用者	地域耕作者9	水稲	0.40 ha	ha	水稲	0.40 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
10	利用者	地域耕作者10	水稲	0.34 ha	ha	水稲	0.34 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
11	利用者	大規模生産者11	水稲	1.43 ha	ha	水稲	1.43 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
12	利用者	地域耕作者12	水稲	0.54 ha	ha	水稲	0.54 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
13	利用者	地域耕作者13	水稲	0.17 ha	ha	水稲	0.17 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
14	利用者	地域耕作者14	水稲	0.56 ha	ha	水稲	0.56 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
15	利用者	地域耕作者15	水稲	0.47 ha	ha	水稲	0.47 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
16	利用者	地域耕作者16	水稲	0.57 ha	ha	水稲	0.57 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
17	利用者	地域耕作者17	水稲	0.72 ha	ha	水稲	0.72 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
18	利用者	地域耕作者18	水稲	0.92 ha	ha	水稲	0.92 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
19	利用者	地域耕作者19	水稲	0.16 ha	ha	水稲	0.16 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
20	利用者	地域耕作者20	水稲	0.30 ha	ha	水稲	0.30 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
21	利用者	地域耕作者21	水稲	0.70 ha	ha	水稲	0.70 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
22	利用者	地域耕作者22	水稲	0.28 ha	ha	水稲	0.28 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
23	利用者	地域耕作者23	水稲	0.31 ha	ha	水稲	0.31 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
24	利用者	地域耕作者24	水稲	0.44 ha	ha	水稲	0.44 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
25	利用者	地域耕作者25	水稲	0.69 ha	ha	水稲	0.69 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
26	利用者	地域耕作者26	水稲	0.84 ha	ha	水稲	0.84 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
27	利用者	地域耕作者27	水稲	0.49 ha	ha	水稲	0.49 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
28	利用者	地域耕作者28	水稲	0.52 ha	ha	水稲	0.52 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
29	利用者	地域耕作者29	水稲	0.23 ha	ha	水稲	0.23 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
30	利用者	地域耕作者30	水稲	0.28 ha	ha	水稲	0.28 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
31	利用者	地域耕作者31	水稲	0.39 ha	ha	水稲	0.39 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
32	利用者	地域耕作者32	水稲	0.41 ha	ha	水稲	0.41 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
33	利用者	地域耕作者33	水稲	0.17 ha	ha	水稲	0.17 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
34	利用者	地域耕作者34	水稲	0.21 ha	ha	水稲	0.21 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	
35	利用者	地域耕作者35	水稲	0.26 ha	ha	水稲	0.26 ha	ha	※別紙目標地図のとおり	